

噴流－エッジ系における自励振動流のシミュレーション

信州大学工学部 吉田尚史, 武内健太

目的 噴流がエッジに衝突すると噴流が上下に発振する。
噴流エッジ間距離を変え振動の変化を調べる。

内容 噴流－エッジ間距離を1から14まで1間隔で変化させた。
エッジがない二次元噴流と比較した。

結果 エッジがない二次元噴流では下流で不安定によって振動するのに対し、エッジがある場合は上流から明確な渦の巻き上がりが発生し自励振動した。

利用した計算機	SX-ACE
ノード時間	2000時間
使用メモリ	20GB
ベクトル化率	98%
並列化	ノード内自動並列

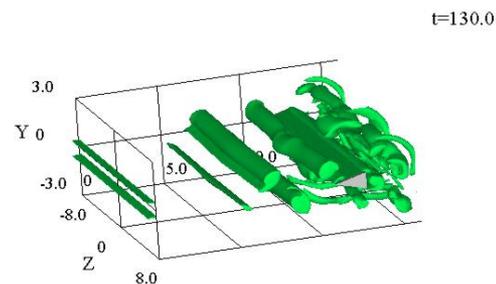


図 自励振動で発生した渦